

南箕輪村むらづくり委員会（第4回）会議次第

平成 29 年 11 月 13 日（月）

午後 7 時～ 役場講堂

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 協議事項

① 南箕輪村創生総合戦略の数値目標の検証について

② その他

4. その他

次回会議日程 月 日（ ） 時から

5. 閉 会

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

A:順調
B:概ね順調
C:努力を要する
D:改善・対策要

↑

⇒ 達成率40%未満

※担当課としての判定

	基本項目	施策・数値目標項目	単位	目標値 (H31)	基準値 (H25)	達成値 (H29.3.31)	進捗状況 の判定	達成割合 H28/H31 (H29.3.31)	5年間の増 減分に対 する達成 状況 (H29.3.31)	原因・理由 (達成率40%未満、又は進捗状況の 判定「C」「D」)	原因・理由に対する今後の対応方針	事業内容(H28)	事業費(H28)	担当課名
1	(1)立地特 性を活かし た職住近 接のむらづ くり	製造品出荷額等(4人以上の事業所)(11頁)(※1)	億円	627	596.8	689.8	A	110.0%	307.7%					産業課
2		事業所数(事業内容不詳を含む)(11頁)(※1)	—	631	622	614	C	97.3%	-88.9%	上伊那の経済状況や景気動向などから、村内での企業立地や起業まで至っていない状況です。	工業団地の設置や融資・補助金制度の充実、商工会と連携した創業支援を行っていきます。			産業課
3		従業者数(村内企業の従業員数)(11頁)(※1)	人	6,840	6,807	6,893	A	100.8%	260.6%					産業課
4		①商工業・サービス業の 進行による雇 用の創出(12 頁)	企業振興補助金交付事業所数(※2)	社	15	12	A	113.3%	166.7%			新規、既存商工業者等が固定資産を基準額以上取得した場合、固定資産税相当分を補助する。	23,357千円	産業課
5			村・県制度資金申請件数(※2)	件/年	80	73	B	96.3%	57.1%			県・村制度資金融資に伴う保証料補給補給及び利子補助	14,259千円	産業課
6		②魅力的な農業経営の確立(13頁)	耕作放棄地面積(※4)	ha	9.0	11.1	C	141.1%	-76.2%	①解消につながる農地がある一方、新規発生 of 農地が増加しているため。②相続により遠方に居住する方が農地を相続するケースが増加しているため。と考えられます。	地区の営農組織や農協、農業関係団体と協力して粘り強く対応します。	平成27年度の調査を基に、各委員による耕作放棄地関係者への指導や農地の貸し付け調整など、年間を通じて農地の有効利用推進活動を随時実施。 平成28年度の調査は8月23日から26日まで、村内全農地を対象に各地区営農組合と現地の状況を調	283千円	農業委員会
7			効率的経営体が地域の農用地に占める面積のシェア	%	64.0	57.0	B	94.2%	47.1%			①人・農地プラン検討委員会等の開催	①80千円	産業課
8			認定農業者数・認定新規就農者数	人	52	45	B	91.3%	35.7%	高齢のため、認定農業者から外れた方が想定以上にいたためと考えられます。	関係機関(JA、県、普及センター)と連携しながら、新規認定就農者の発掘確保に努めます。	①南箕輪村農業再生協議会幹事会における審査	—	産業課
9		③移住者や女性の就業支援(14頁)	就労情報へのアクセス数	件	200	/	D	2471.0%	2471.0%	上伊那地域の就労情報を掲載したサイトを開設したところ、予想を超えるアクセス数となったため、目標値とのかい離が生じました。	事業については上伊那地域に興味があるため、アクセス数があると判断でき、効果があると認められることから、引き続き、上伊那地域への就職、定住に結びつくよう取組ますが、目標値の設定については改善が必要かと考えています。	①若者回帰・定住増進支援 ・地元回帰就職セミナー ・都市圏発の地元企業体験訪問バスツアー ・学生を持つ親向けセミナー	①13,392千円	地域づくり推進課
10			就労に必要な学習会の開催数	回	4		B	75.0%	75.0%					地域づくり推進課
11			女性のための研修制度開催数	回	2		A	100.0%	100.0%			①子育て女性再就職トータルサポート事業 ・女性就業支援トータルアドバイザー設置 ・就職前の準備セミナー ・就職前後のサポートプログラム実施	①5,940千円	地域づくり推進課
12		住民基本台帳人口(15頁)(※3)	人	15,323	14,890	15,330	A	100.0%	101.6%					住民環境課
13		下水道普及率	%	99.9	99.8	99.8	A	99.9%	0.0%	小数点以下の計算上、達成状況は数値に表れていませんが、実質46.6%となり、順調な進捗状況といえます。	今後も引き続き下水道の普及に努めてまいります。	下水道管渠布設工事	18,997千円	建設水道課

	基本項目	施策・数値目標項目		単位	目標値 (H31)	基準値 (H25)	達成値 (H29.3.31)	進捗状況 の判定	達成割合 H28/H31 (H29.3.31)	5年間の増 減分に対 する達成 状況 (H29.3.31)	原因・理由 (達成率40%未満、又は進捗状況の 判定「C」「D」)	原因・理由に対する今後の対応方針	事業内容(H28)	事業費(H28)	担当課名
14	(2)若者定 住と郷土愛 の醸成による帰って来 たいむらづくり	①安全で快適 な住宅・住環境 づくり (16頁)	水洗化率	%	93.0	84.5	88.5	B	95.2%	47.1%			下水道接続向上の取組み ・公共ます設置工事 ・下水道未接続者への接続依頼	18,587千円	建設水道課
15			南箕輪村公園施設長寿命化計画による大芝公園施設整備課所数	箇所	10		3	A	30.0%	30.0%	計画期間内で順次整備しています。計画どおりの進捗となっております。	南箕輪村公園施設長寿命化計画に従い、老朽化施設について順次更新・整備していきます。	①東屋整備 ②遊具整備	①9,267千円 ②16,092千円	建設水道課
16			市民農園面積	m ²	2,800		2,717	A	97.0%	86.9%			①ふれあい農園開園 ・開園式、栽培講習会の開催	①54千円	産業課
17		②村内移住・ 定住・若者回 帰の推進(17 頁)	移住、定住情報へのアクセス数	件/年	400		0	B	0.0%	0.0%	平成28年度末に移住定住サイトの整備が完了し、平成29年4月からの運用のため、平成28年度末の達成値は0件となっています。	平成29年9月末現在で1,900件のアクセスがあり、順調に推移していますので、引き続き、情報を定期的に更新し、移住定住につながるよう努めています。	①「信州・上伊那」の地域力向上推進事業のうち関連事業 ・移住定住促進サイト作成 ・移住定住促進パンフレット作成 ・移住定住促進プロモーションビデオ作成	①3,384千円	地域づくり推進課
18			転入に伴う1戸建世帯の区への加入率	%	90.0	89.0	89.7	A	99.7%	70.0%			①転入者及び転居者に地区相談員等が区の概要等を窓口で説明し、理解をいただく。 ②その異動者の氏名住所及び地図を区長宛に通知し、区として加入推進を依頼する。	—	総務課
19		③南箕輪の魅力開発とブランドづくり (18頁)	観光PRイベント開催数	回/年	15	11	13	B	86.7%	50.0%			経ヶ岳バーティカルリミット 飯田線と天竜まったり散歩 大芝高原まつり イルミネーションフェスティバル ノルディックウォーク体験講座 物産展(東京・名古屋等)8回	9,480千円	産業課
20			大芝高原の利用者数	人/年	620,000	616,435	556,714	C	89.8%	-1675.2%	大芝の湯の利用者が年々減少傾向にあります。原因としては、大芝の湯新設以来15年が経過し、施設の老朽化やマンネリ化による減少が考えられます。	大芝高原へのさらなる誘客、大芝の湯を利用したイベントの開催や接客対応、施設のリニューアルについても検討していく必要があります。	大芝高原内の施設を利用したイベントや大芝荘、大芝の湯、スポーツ施設利用者	—	産業課
21			経ヶ岳・権兵衛峠の登山者数	人/年	6,000	3,500	4,200	B	70.0%	28.0%	平成27年度からバーティカルリミットを開催しており、徐々に認知度は上がっていると認識しています。	バーティカルリミットの開催や経ヶ岳・権兵衛峠の紹介ビデオ、経ヶ岳ガイドブック等を有効に活用して、PRに努めます。	経ヶ岳バーティカルリミット 経ヶ岳強歩 経ヶ岳・権兵衛峠ハイキング 登山者	1,570千円	産業課
22			「ふるさと名物」商品化件数	件	2		4	A	200.0%	200.0%			特産土産品の認定 麦焼酎まんど 信州大学農学部ジャム3種 りんごコンポート	—	産業課
23		合計特殊出生率(20頁)		-	1.69	1.64	-	-							地域づくり推進課
24	①妊娠出産・ 子育て支援の 充実 (21頁)		妊娠、出産、育児に関する相談・支援回数	回/年	130	120	136	A	104.6%	160.0%			①乳幼児健診・相談 3か月、10ヶ月、1.6歳、3歳児健診 7か月、1歳、2歳児相談 ②要支援親子事業(ステップ教室) ③育児相談 ④マタニティスクール	①14,177千円 ②4,025千円 ③4,459千円 ④1,437千円	健康福祉課
25			乳幼児健診受診率	%	96.0	95.9	98.0	A	102.1%	2100.0%					健康福祉課
26			登下校見守りボランティア実施回数	回/年	20	10	13	C	65.0%	30.0%	南箕輪小学校の既存組織「まっくん見守り隊」が十分に機能していないためと考えられます。	信州型コミュニティスクールなどと併用して実施を増やしていきます。	通学路における交通安全指導や見守り活動	—	教育委員会
27			保育園での絵本借用率	%	100		100	A	100.0%	100.0%			①H27年度 保育園絵本読み聞かせ推進事業 ・絵本、絵本棚、収納ボックスを各保育園に配置 ・保育園での読み聞かせや読み聞かせを通じた交流の機会づくりを実施	①6,000千円 (H27)	子育て支援課

	基本項目	施策・数値目標項目		単位	目標値 (H31)	基準値 (H25)	達成値 (H29.3.31)	進捗状況 の判定	達成割合 H28/H31 (H29.3.31)	5年間の増 減分に対 する達成 状況 (H29.3.31)	原因・理由 (達成率40%未満、又は進捗状況の 判定「C」「D」)	原因・理由に対する今後の対応方針	事業内容(H28)	事業費(H28)	担当課名
28	(3)安心して子どもを産み育てることのできるむらづくり		出会いイベントの開催数	回/年	4	2	2	B	50.0%	0.0%	平成28年度に元気づくり支援金事業を活用し、出会いイベントを開催しました。平成29年度以降についても計画的に実施予定としています。	元気づくり支援金事業を活用し、大芝高原を活用した婚活イベントを平成29年度に2回実施し、村社協との活動と合わせて3回となる予定です。それ以降も目標値に向け、継続して出会いの場を提供していきま	①芝コンの開催 ・スラックライン、ヨガ、フリータイム	①576千円	地域づくり推進課
29		②教育の充実 (23頁)	体験学習実施時間数(小中学校平均)	時間/年	40	27	44.3	A	110.8%	133.1%			総合学習、探求学習により、自然学習などを体験	—	教育委員会
30			キャリア教育・郷土教育実施時間(小中学校平均)	時間/年	20	15	23.3	A	116.5%	166.0%			①キャリア教育推進事業 ・職業理解事業 ・お仕事図鑑 ・授業プログラム立案等 ・アントレプレナーシップ教育	①3,357千円	教育委員会
31			信州型コミュニティスクール実施学校数	校	3		2	B	66.7%	66.7%			信州型コミュニティスクール活動	—	教育委員会
32			わくわくクラブ会員数	人	1,500	1,441	1,426	B	95.1%	-25.4%	中学校の部活がわくわくクラブに所属しているため、中学校の生徒数の増減によりわくわくクラブの会員数も左右されてしまうと考えられます。	引き続きわくわくクラブと協議し会員数増加の広報に努めてまいります。	①社会体育事務 ・スポーツイベント ・市町村・郡等競走大会関連 ・外郭団体への参加及び運営協力 ・NPO法人南箕輪わくわくクラブの支援 ②村民体育館管理事務 ・指定管理委託 ・わくわくクラブ等の年間使用調整と使用台帳作成 ・施設整備支援	①9,597千円 ②6,610千円	教育委員会
33			スポーツ施設利用者数	人	121,600	118,261	126,044	A	103.7%	233.1%			①社会教育関係団体登録事務 ・スポーツ施設年間使用の調整 ②村民体育館管理事務 ・指定管理委託 ・わくわくクラブ等の年間使用調整と使用台帳作成 ・施設整備支援 ③学校体育施設開放事務 ・わくわくクラブ等の年間使用調整と使用台帳作成 ・施設整備支援 ④大芝公園管理事務 ・指定管理委託 ・施設等の整備支援	①262千円 ②6,610千円 ③262千円 ④93,118千円	教育委員会
34	①自然災害に強い地域づくり (27頁)	①自然災害に強い地域づくり (27頁)	防災に関する出前講座の開催数	回/年	8	2	4	C	50.0%	33.3%	区や自主防災等から出前講座の依頼が少ないのが現状です。もう少し防災意識の向上を図る必要があります。	防災意識の向上を図るため、平成28年度は防災フェスを実施しました。今後も避難所運営に関する研修講座やADE研修 消防団や防災士と取組みます。	①出前講座として2地区・1団体で実施 ②2月に出前講座メニューとすべく、カード避難所運営訓練・AED講習を実施。	—	総務課
35			防災士養成人数	人	18	13	19	A	105.6%	120.0%			各区に2名～3名配置をしていく ①防災士取得の補助制度	①211千円	総務課
36			避難所の耐震化率	%	100	96.0	96	C	96.0%	0.0%	村公民館のみ耐震化が未着手の状況です。	平成30年に改修予定	平成29年度耐震改修に向けた設計を行う(教育委員会)	—	総務課
37			除雪ボランティアの登録者数	人	140	110	132	A	94.3%	73.3%			各地区において構成されているまっくん除雪隊に登録し、除雪作業を実施する。	674千円	建設水道課

	基本項目	施策・数値目標項目		単位	目標値 (H31)	基準値 (H25)	達成値 (H29.3.31)	進捗状況 の判定	達成割合 H28/H31 (H29.3.31)	5年間の増 減分に対 する達成 状況 (H29.3.31)	原因・理由 (達成率40%未満、又は進捗状況の 判定「C」「D」)	原因・理由に対する今後の対応方針	事業内容(H28)	事業費(H28)	担当課名
38	(4)誰もが 安心して暮 らし続けら れるむらづ くり	②参画・協働 の推進のコミュ ニティの推進 (28頁)	地域見守りたい員(仮称)等の メール配信登録者数	人	100		483	A	483.0%	483.0%			①H27年度 水道メーターの電子 メーター化による無線検針による検 針業務の効率化と水道の障害情報 を自動で水情報配信メール等に送 信する機能を導入 ・過大流水や未使用を検知し、生活 の見守りが必要な世帯の異常を速 やかに把握する機能の利用検討 ②高齢者の生活支援事業 ・訪問理美容費用助成・福祉用具貸 与・特殊車両利用助成・緊急時の通 報体制・一人暮らし台帳の整備・住 宅改良・介護サービス利用者負担 額軽減・ボランティアによる生活支 援・運転免許返納者にまっくんバス 回数券交付 H28は水道の使用状況で高齢者 の方の見守りができるシステムにつ いて検討をはじめた。緊急通報シス テムと連携をしていくことを現在検討 中。	①12,874千円 (H27) ②7,914千円	健康福祉課
39		③自然環境に 育まれるむら づくり(29頁)	学校教育での自然学習時間 (小中学校学校平均)	時間/年	30	25	11.7	C	39.0%	-266.0%	時間構成が学習実態とそぐわない 部分があります。	新学習指導要領を含め、学校運営 を検討していきます。	探求学習により、自然学習などを 体験	—	教育委員会
40			河川愛護活動の実施回数	回	12	11	11	A	91.7%	0.0%	今後達成できると考えられます。	今後も目標値に向け継続して活動 を増やすように促していきます。	村内6団体による河川清掃等整備 活動	—	建設水道課

- ※1 達成値(H26確報値)
- ※2 基準値(H26)
- ※3 目標値(H32)
- ※4 数値が低くなることを目標値としている項目